

～ 「地域の豊かさを引き出すベストパートナー」～

地域の課題解決に向けた地域商社との連携



2021年3月5日

目次

1. 課題と見通し1P
2. 解決策として4P
3. 地域商社6P

課題～青森県「農業労働力」

図1 男女別農業就業人口の動き(販売農家)

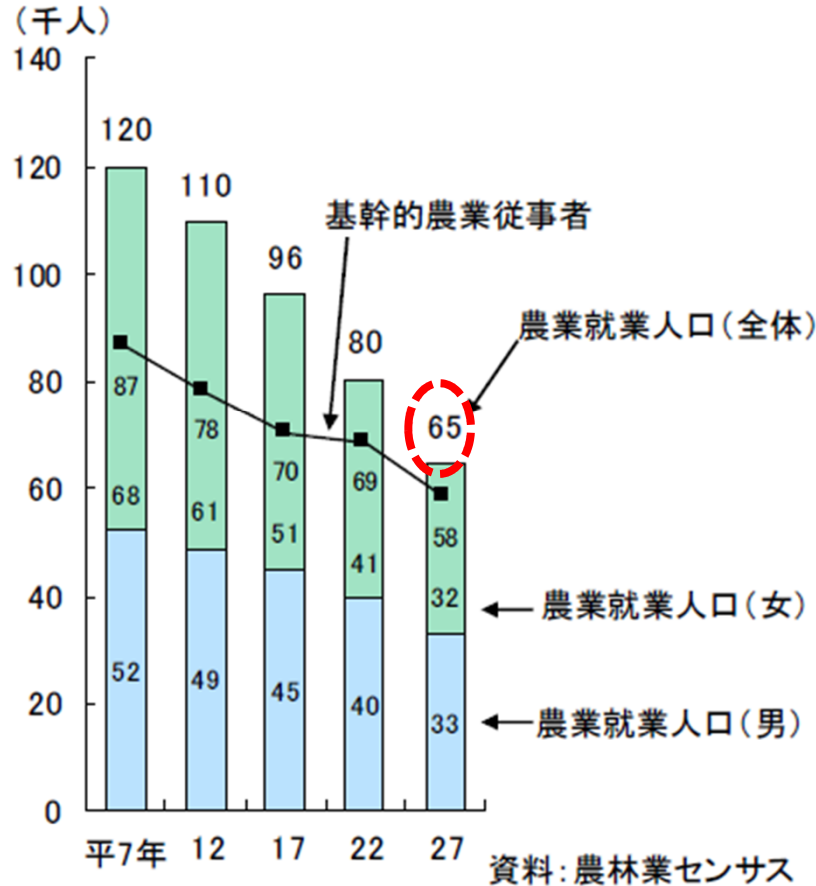
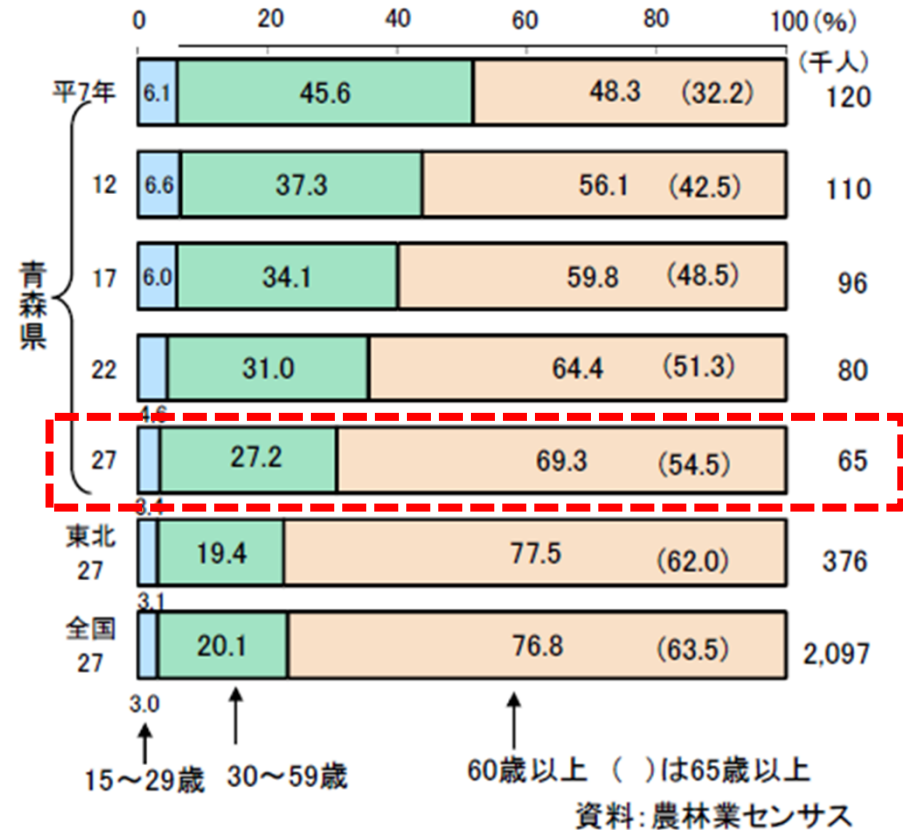


図2 年齢別農業就業人口構成割合(販売農家)

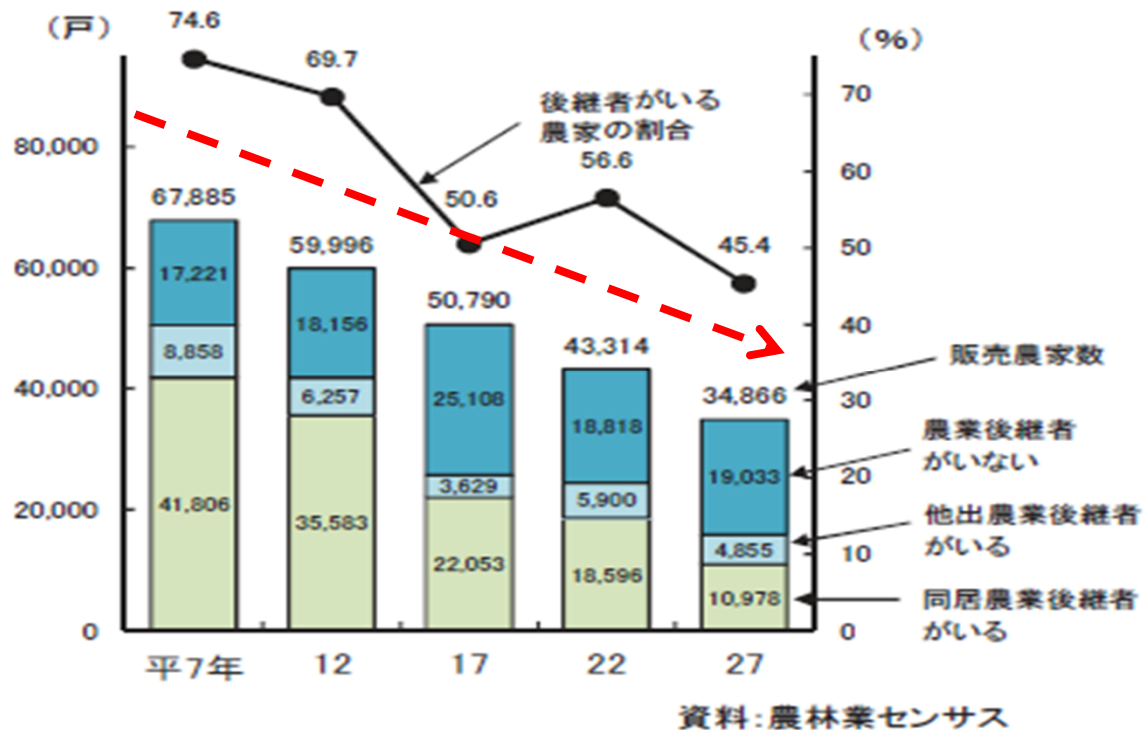


(図表はいずれも令和元年度版青森県「図説 農林水産業の動向」より転載)

- ・青森県の基幹的農業従事者および農業就業人口(全体)とも高齢化に伴い減少。

課題～青森県「担い手」人口過去推移

図1 農業後継者のいる農家数の推移



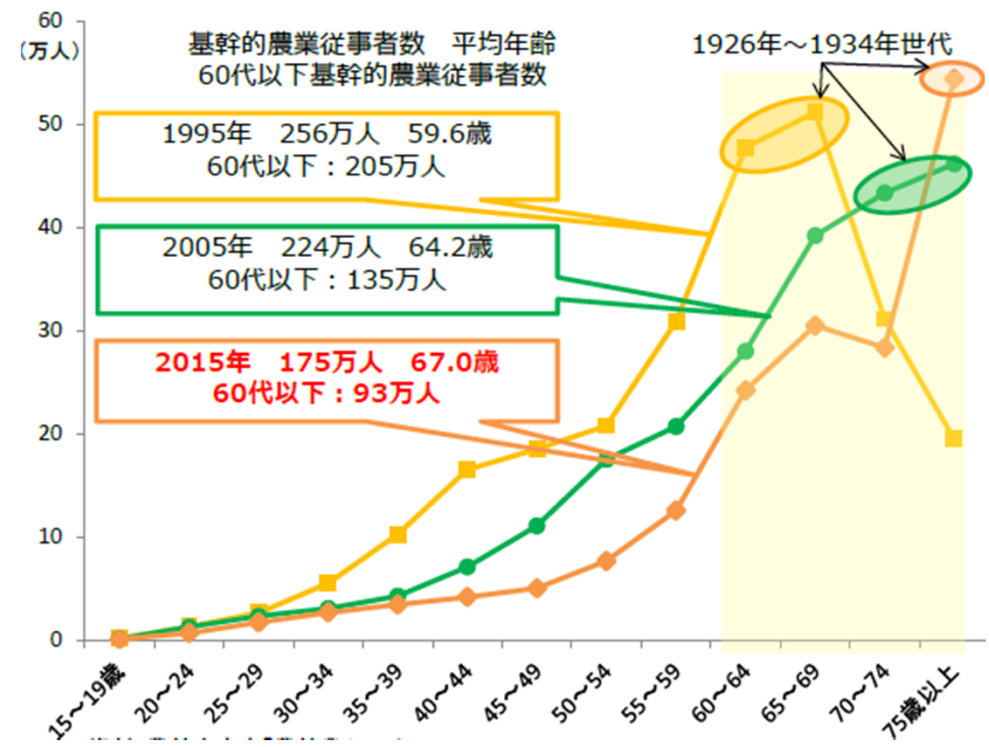
(図表はいずれも令和元年度版青森県「図説 農林水産業の動向」より転載)

- ・農家数は全体的に減少傾向。また、農家の半数以上は後継者のいない農家となっている。

課題～国内60歳以下、農業就業者の見通し

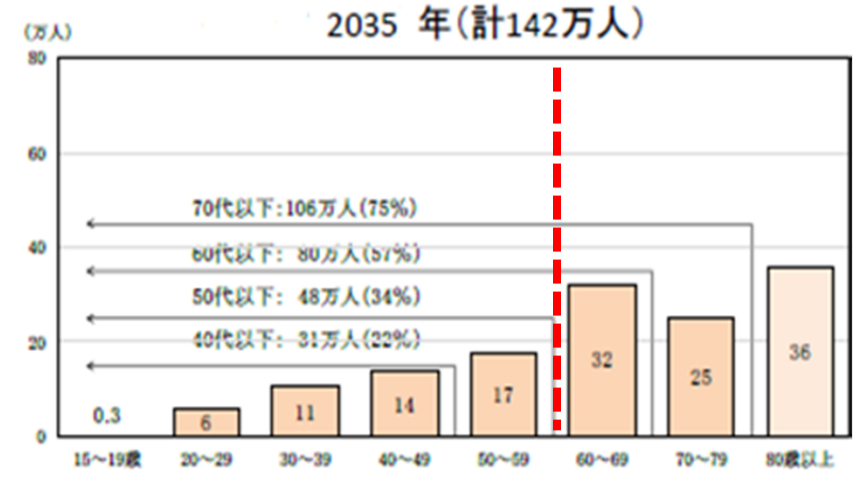
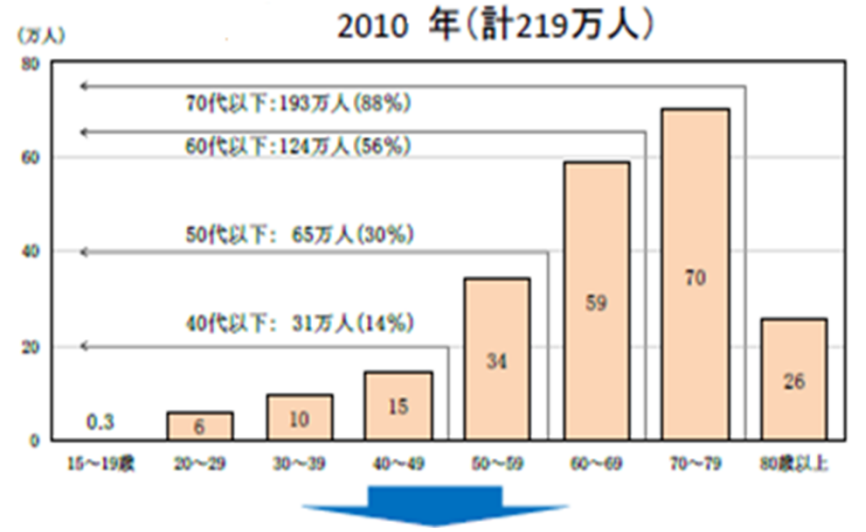
<60代以下の従事者数>

1995年 205万人
 2005年 135万人
 2015年 93万人
2035年 48万人…?



資料:農林水産省「農林業センサス」

○ 農業就業者数の試算



資料:農林水産省「農林業センサス」、総務省「国勢調査」
 (調査表情報を農林水産省で独自に集計)により作成。

①生産性向上

農作業の省力化やデジタル管理化による支援。

②担い手減少の対策

AI・IOT分析判断やデータ蓄積による、新規就農者支援。

③付加価値

健康志向の高まりから、テクノロジーを活用した食の「安心・安全」を付加価値へ転換。

すなわち、地域農業の振興に向け、「スマート農業」の実証と普及。



みちのく銀行×株式会社オプティム 戦略的包括提携

2018年1月11日

「金融×農業×IT戦略的包括連携」

「スマート農業アライアンス」参画記者会見



2019年1月29日

日本初、IT企業と地域金融機関が地域商社機能を新設



オプティムの取り組み 「〇〇×IT」

各業界・産業とITを組み合わせる

「〇〇×IT」により

全ての産業を第4次産業革命型

産業へと再発明してまいります

地域商社「株式会社オプティムアグリ・みちのく」設立

